

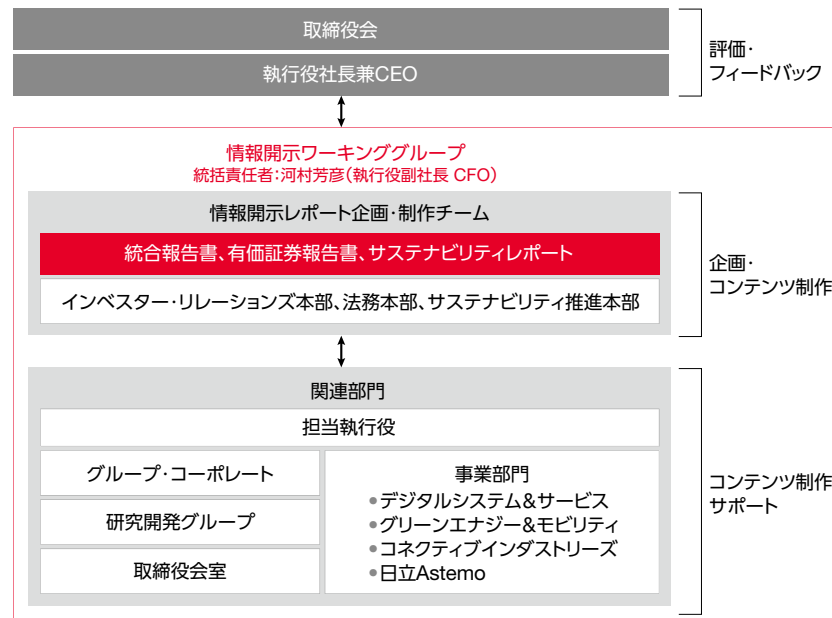
# 「日立 統合報告書 2022」編集方針

## 編集方針

日立の統合報告書は、ステークホルダーの皆さまに日立のビジネスモデルへのご理解を深めていただくとともに、対話を通じ、さらなる企業価値の向上と価値協創への好循環につなげていくことを目的に制作しています。2022年版では、日立のサステナブル経営におけるマテリアリティを明確化したうえで、戦略・施策を体系的にご説明しています。価値協創を続ける日立の歴史や2024中期経営計画に加え、持続的な成長可能性についてご理解を深めていただける内容で構成しています。

なお、編集にあたっては、IFRS財団が推奨する「国際統合フレームワーク」、経済産業省の「価値協創ガイダンス」などを参考にしています。

## 制作体制



## 情報開示体系



## 報告対象範囲など

対象期間: 2021年度(2021年4月1日~2022年3月31日)

※2022年4月以降の活動内容等を含む。

対象組織: 株式会社日立製作所および連結子会社

会計基準: 別途記載がない限り2013年度以前は米国会計基準、  
2014年度以降は国際財務報告基準(IFRS)に準拠しています。

### 将来の見通しに関する注意事項

本報告書における当社の今後の計画、見通し、戦略などの将来予想に関する記述は、当社が開示時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などの結果は見通しと大きく異なることがありえます。

## Webサイトのご案内

### 日立グループについて

日本語 <https://www.hitachi.co.jp/>

英語 <https://www.hitachi.com/>

### 株主・投資家向け情報

日本語 <https://www.hitachi.co.jp/IR/>

英語 <https://www.hitachi.com/IR-e/>

### サステナビリティ

日本語 <https://www.hitachi.co.jp/sustainability/>

英語 <https://www.hitachi.com/sustainability/>